

# 仕 様 書

カトウ全油圧式オールテレールクレーン

## **KA-3000**

キャリア : カトウ KA6350

## クレーン部主要諸元

1. 名 称	300ton吊りオールテレーンクレーン	
2. 型 式	KA-3000	
3. クレーン性能		
最大定格総荷重		
・メインブーム	13.6 mブーム	※300.0t× 2.5m
	18.15mブーム	120.0t× 6.0m
	22.7 mブーム	120.0t× 6.0m
	31.8 mブーム	70.0t× 11.0m
	40.9 mブーム	60.0t× 12.0m
	45.5 mブーム	47.0t× 14.0m
	50.0 mブーム	35.0t× 18.0m
	最大作業半径時	8.9t× 46.0m
	※印は重荷重装置付	
・スーパーラフィングジブ (SLジブ)	40.9mブ-ム+2.0m+10.0mSL	24.0t× 22.0m
	40.9mブ-ム+2.0m+15.0mSL	12.0t× 36.0m
	45.5mブ-ム+2.0m+19.0mSL	12.0t× 32.0m
	45.5mブ-ム+2.0m+23.0mSL	12.0t× 26.0m
	40.9mブ-ム+2.0m+27.0mSL	12.0t× 22.0m
	45.5mブ-ム+2.0m+31.0mSL	9.0t× 28.0m
	最大作業半径時	1.8t× 66.0m
・ヘビーリフトジブ (HLジブ)	13.6mブーム+4.4m+13.0mHL	84.0t× 9.0m
	13.6mブーム+4.4m+22.0mHL	54.0t× 14.0m
	13.6mブーム+4.4m+31.0mHL	35.0t× 14.0m
	31.8mブーム+4.4m+40.0mHL	12.0t× 48.0m
	31.8mブーム+4.4m+47.0mHL	12.0t× 46.0m
	22.7mブーム+4.4m+54.0mHL	9.3t× 28.0m
	最大作業半径時	1.7t× 85.0m
最大地上揚程	ブーム	51.0m
	スーパーラフィングジブ	83.1m
	ヘビーリフトジブ	106.9m
巻上ロープ速度	主巻 (3層) 高速: 135m/min 低速: 80m/min 補巻 (3層) 高速: 135m/min 低速: 80m/min	
ブーム上げ時間	100s/-1.0° ~ 83°	
ブーム伸長速度	13.6m ~ 50.0m/220s	
旋回速度	高速: 1.4min <sup>-1</sup> 低速: 0.7min <sup>-1</sup>	

#### 4. 上部旋回体の装置及び構造

メインブーム	箱型5段油圧伸縮式 13.6m ~ 50.0m
スーパーラフィングジブ	2.0mベースブラケット+箱型4段油圧伸縮式 10.0m ~ 31.0m オフセット: 5° ~ 60°
ヘビーリフトジブ	4.4mベースブラケット+トラス式 13.0m ~ 54.0m オフセット: 10° ~ 60°
巻上装置	油圧モータ駆動、平歯車+遊星歯車2段減速式、自動ブレーキ付、 高低速切換装置付、圧力補償付流量調整弁付 シングルウインチ2基
旋回装置	油圧モータ駆動、遊星歯車減速機付 (ネガティブブレーキ内蔵)×2 フリー・ロック切換式、高低速切換式
旋回サークル	ローラーベアリング式、Cリング上下分割式
旋回後端半径	4,440mm (カウンタウエイト無し)
ロープ (主巻) (補巻)	φ24×360m φ24×360m
カウンタウエイト	80t・60t・40t・25t・10t
運転室	キャブ振出・チルト装置付

#### 5. アウトリガ

形式	油圧垂直支持式 (サイドサポート併用)
張出幅	9,400 mm (最大張出) 8,400 mm (中間張出) 7,400 mm (中間張出) 6,400 mm (中間張出) 5,400 mm (中間張出)

#### 6. クレーン用エンジン

名 称	三菱 6D24-TE1
型 式	水冷4サイクル直列6気筒 直接噴射式ディーゼルエンジン ターボ付
総排気量	11.94L
最大出力	188kW (255PS)/1,800min <sup>-1</sup>
最大トルク	1,079N・m (110kgf・m)/1,400min <sup>-1</sup>
燃料タンク容量	300L
電気システム	24V
バッテリー	115F51×2

- |           |  |
|-----------|--|
| 7. 油圧装置   |  |
| オイルポンプ    | 2連斜軸型バリアブルピストンポンプ+2連ギヤポンプ  |
| オイルモータ    | 巻上用 斜板型2速ピストンモータ<br>旋回用 斜板型ピストンモータ   |
| コントロールバルブ | マルチプル自動復元式 (圧力補償付流量調整弁付)   |
| シリンダ      | ダブルアクティング式   |
| オイルリザーバ   | 1,700L   |
| 8. 安全装置   | ACS (全自動過負荷防止装置、音声警報装置付)、作業範囲制限装置<br>アウトリガ張出幅自動検出装置、旋回位置検出装置、過巻防止装置<br>ブーム自然降下防止装置、ドラムロック装置、ドラム回転計、<br>ドラムホールド安全装置、自動ブレーキ装置、乱巻防止装置、<br>油圧安全弁、アウトリガロック装置、旋回ロック装置、ACS外部表示灯、<br>風速計、スタンション、旋回音声警報 |
| 9. 標準装置   | エアーコンディショナ、オイルクーラ、AM/FMラジオ、<br>作業灯、リモコン式サーチライト、ドラム監視カメラ<br>間欠付フロント&天井ワイパー (ウォッシャー付)、<br>フロアカーペット、シガーライター   |

## キャリヤ部主要諸元

1. 車名及び型式	カトウ KA6350
2. 走行性能 (台車のみ)	
最高速度	75km/h
登坂能力	0.5 (tan $\theta$ )
最小回転半径	11.6m
3. 寸法・重量 (台車のみ)	
全    長	14,710mm
全    幅	3,000mm
全    高	2,820mm
軸    距	2,770+1,950+1,650+1,700+1,650=9,720mm
輪    距	前 輪 2,500mm 後 輪 2,500mm
乗車定員	2人
車両総重量	全重量 42,740kg 前 軸 16,580kg (1軸+2軸) 後 軸 26,160kg (3軸+4軸+5軸+6軸)
4. エンジン	
名    称	ベンツ OM502LA
型    式	水冷4サイクルV型8気筒 電子制御ディーゼルエンジン (インタークーラターボ付)
総排気量	15.928L
最大出力	390kW (530PS)/1,800min <sup>-1</sup>
最大トルク	2,400N・m (245kgf・m)/1,080min <sup>-1</sup>
電気システム	24V
バッテリー	145G51×2

## 5. 下部走行体の装置及び構造

走行駆動形式	8輪駆動 (12×8)
トルクコンバータ形式	3要素 1段 (自動ロックアップクラッチ付)
変速機型式	フルオートマチック (流体式リターダ付)
変速段数	前進5段 後退1段 副変速機 (High-Low切換付)
車軸型式	第1軸 逆エリオット式 (ステア) 第2軸 全浮動式 (ドライブ、ステア、減速機、デフロック付) 第3軸 逆エリオット式 (ステア) 第4軸 全浮動式 (ドライブ、減速機、デフロック、インターアクスルデフロック付) 第5軸 全浮動式 (ドライブ、ステア、減速機、デフロック、 インターアクスルデフロック付) 第6軸 全浮動式 (ドライブ、ステア、減速機、デフロック付)
懸架装置	ハイドロニューマチックサスペンション (サスペンションロック機構付)
ブレーキ装置	主ブレーキ 2系統空気式全輪制動 駐車ブレーキ 空気式車輪制動形スプリングブレーキ (3, 4, 5, 6軸) 補助ブレーキ エンジンブレーキ (圧縮ブレーキ)、排気ブレーキ、流体式リターダ 非常ブレーキ 駐車ブレーキと兼用
ステアリング装置 形式	セミインテグラル式パワーステアリング 非常用パワーステアリング付 1, 2, 3軸—同位相操向 5, 6軸—逆位相操向
タイヤサイズ 前輪	445/95 R25 177E ROAD
後輪	445/95 R25 177E ROAD
燃料タンク容量	500L

## 6. 安全装置

緊急用かじ取装置、オーバーラン警報装置、3点式シートベルト (運転席)、サスペンションロック装置、電動式サイドミラー (左側)、警告反射板、エンジン電子制御装置、トランスミッション電子制御装置、ラジエータ液面警報装置、ローエア—警報装置、ブレーキランプ・スモールランプ断線警報装置

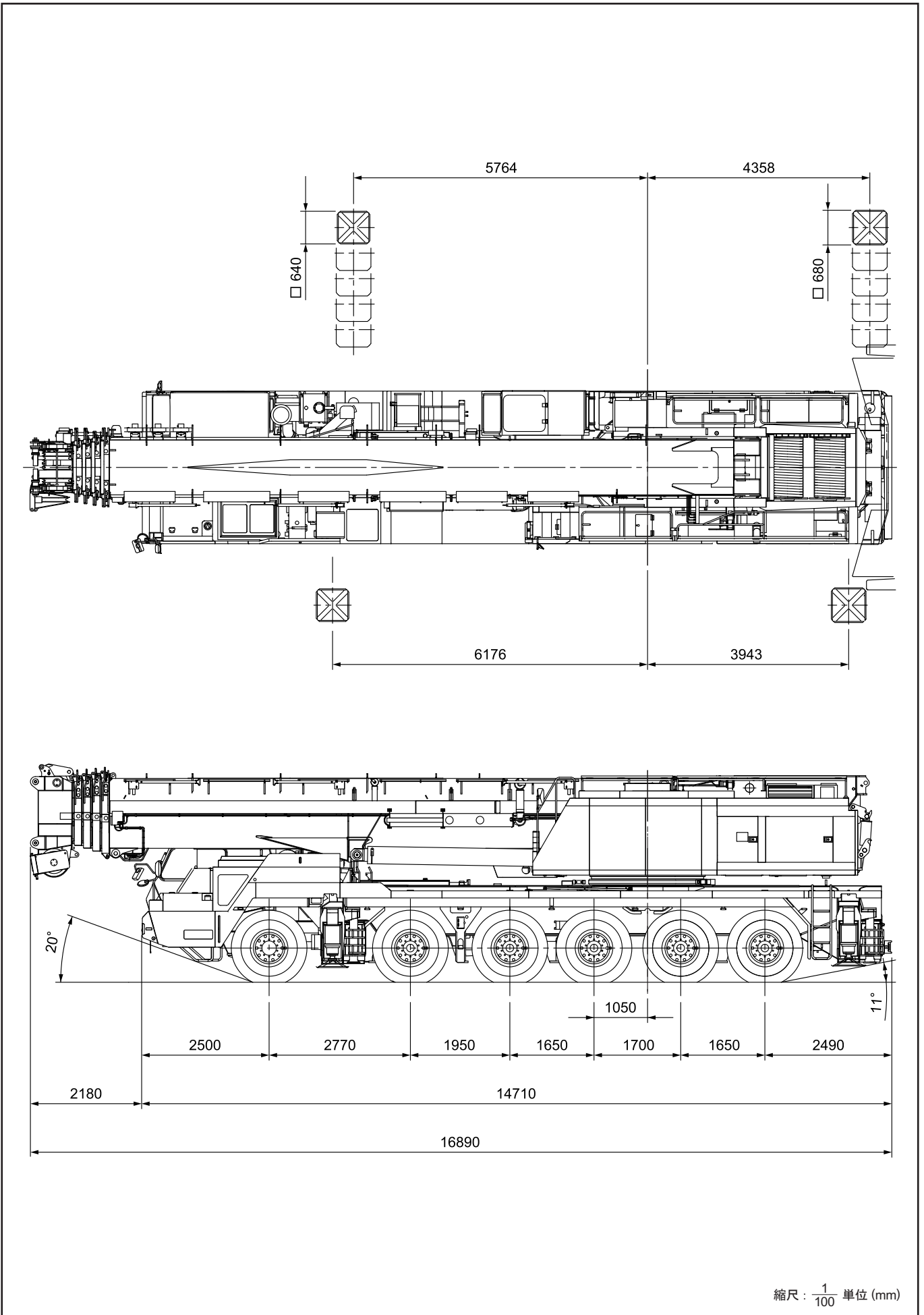
- |            |   |
|------------|---|
| 7. 標準装置    | チルト/テレスコピックステアリングホイール、エアコンディショナ、パワーウインドウ、サスペンション付マルチアジャスタブルシート、タコグラフ、サンバイザー、集中給脂装置、エアードライヤ、AM/FMラジオ、前後牽引フック |
| 8. オプション装置 | 後方確認カメラ   |

※本仕様は、改良などにより予告なく変更する事があります。

**【注意】**

1. 本機は公道走行をする場合、旋回体およびブームを別送し台車のみで走行しなければなりません。
2. 道路を通行する場合には、道路法により通行の許可と道路運送車両法による保安基準の緩和が必要です。
3. KA6350型は、新規開発車両証明制度による適合証明書「基本通行条件 重量:C」の交付を受けていますが、実際の運行条件は、運行経路ごとの道路管理者の算定結果によって付与されます。
4. 構内を移動する時に限り、構内走行姿勢図のような状態で移動できます。  
ただし、走行速度は25km/h以下で走行してください。
5. クレーンの旋回体にカウンタウエイトを装着しているときは、必ずアウトリガを使用した状態にしてください。

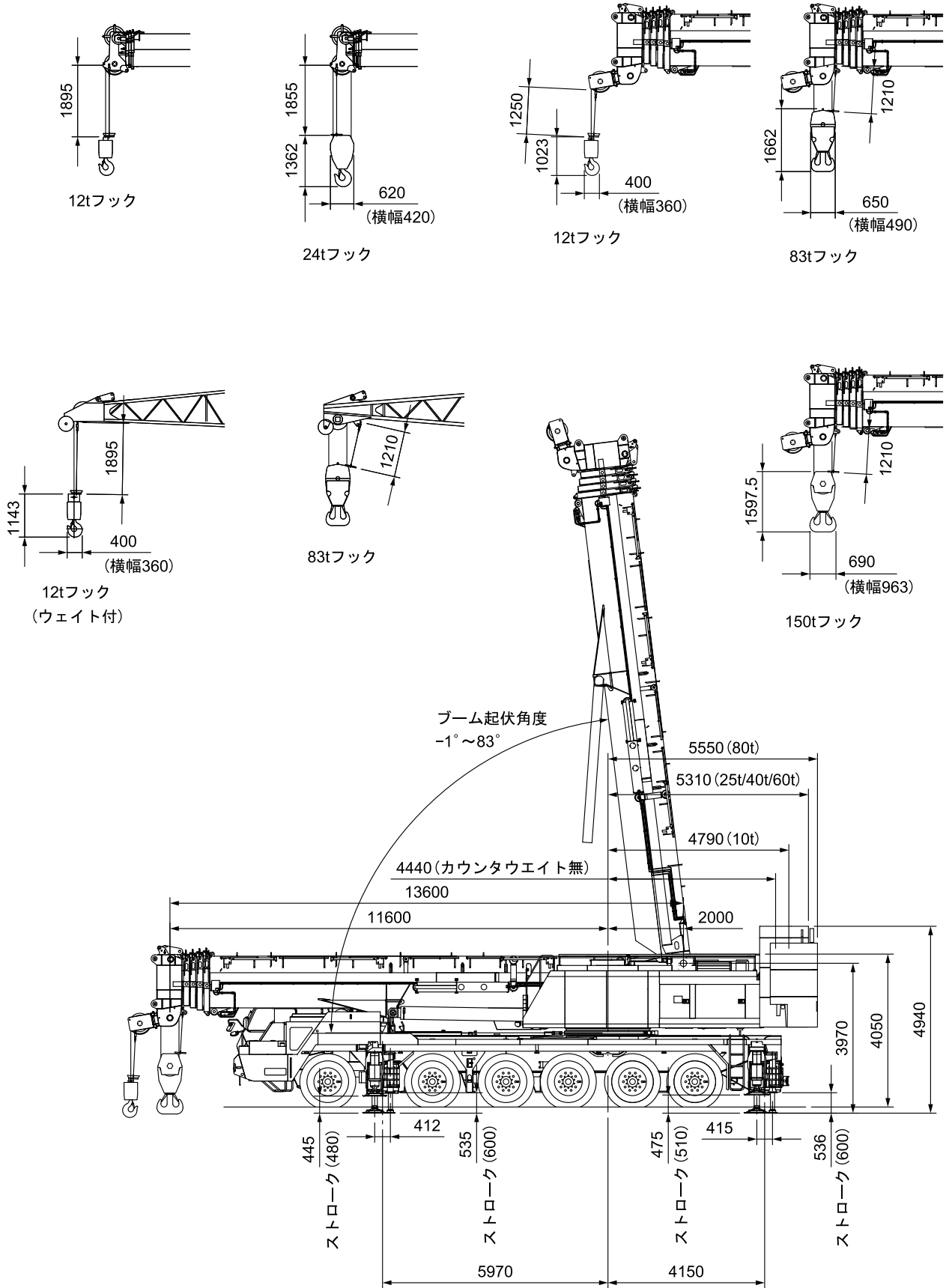
■ 全体図



縮尺： $\frac{1}{100}$  単位 (mm)

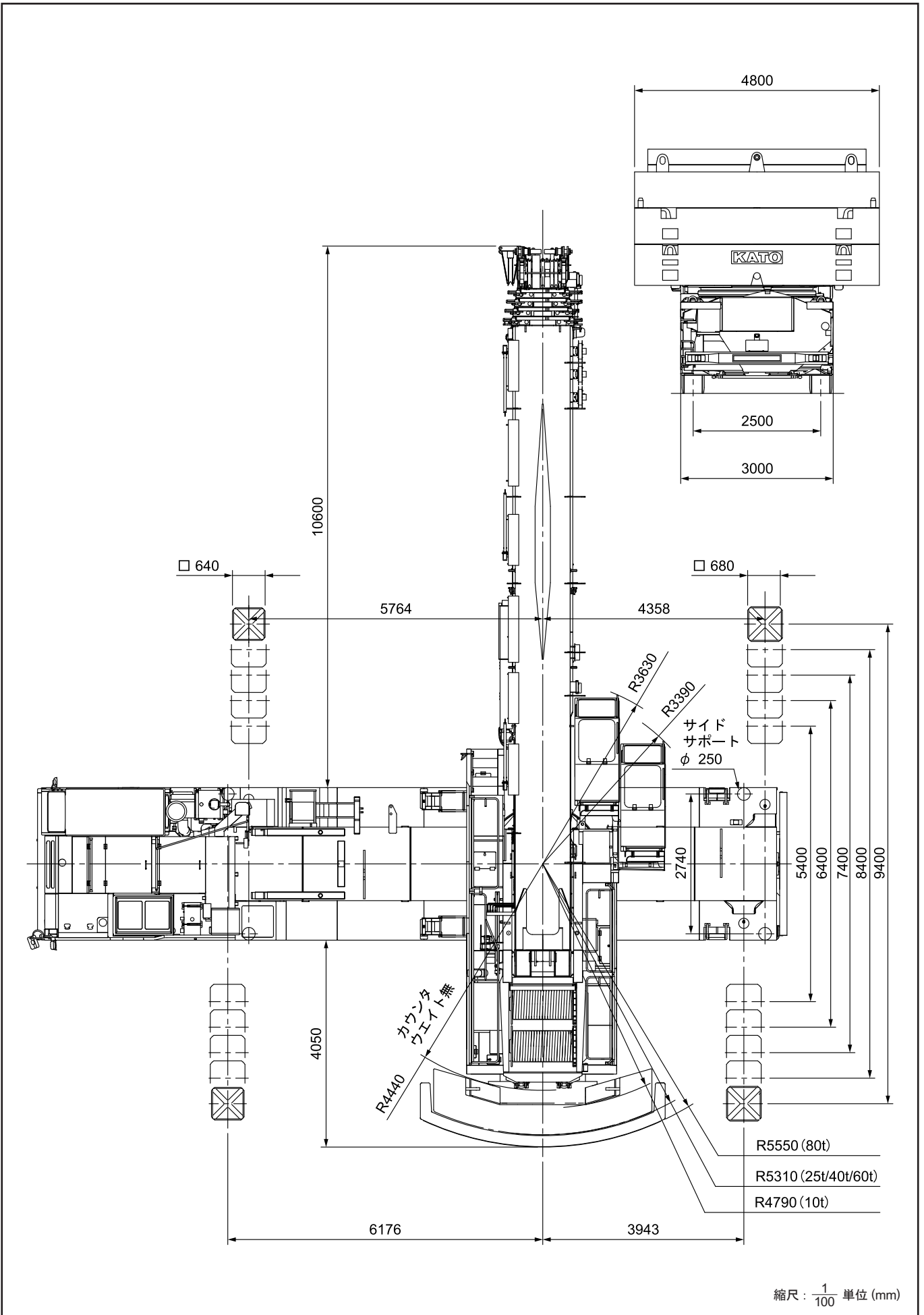


■全体図



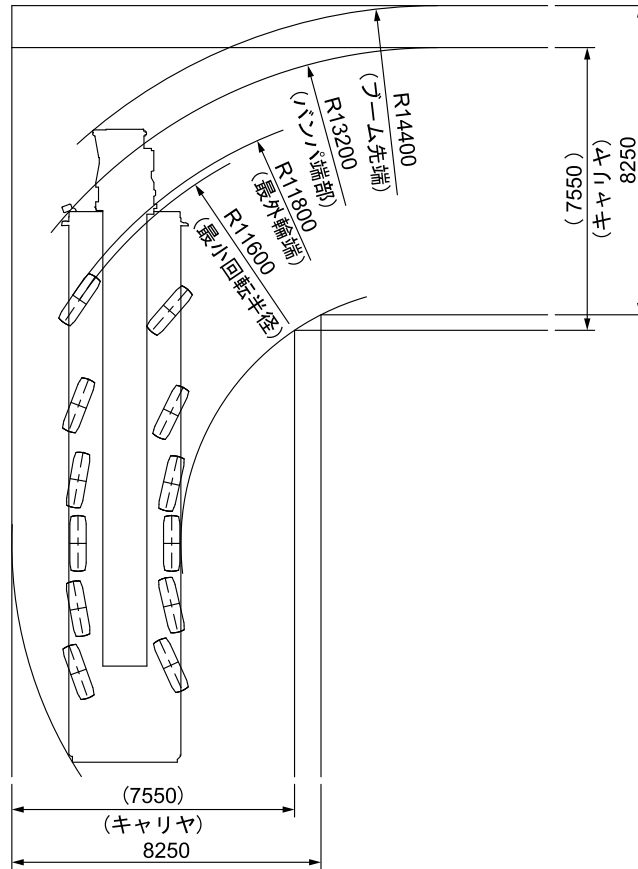
縮尺:  $\frac{1}{150}$  単位 (mm)

■全体図

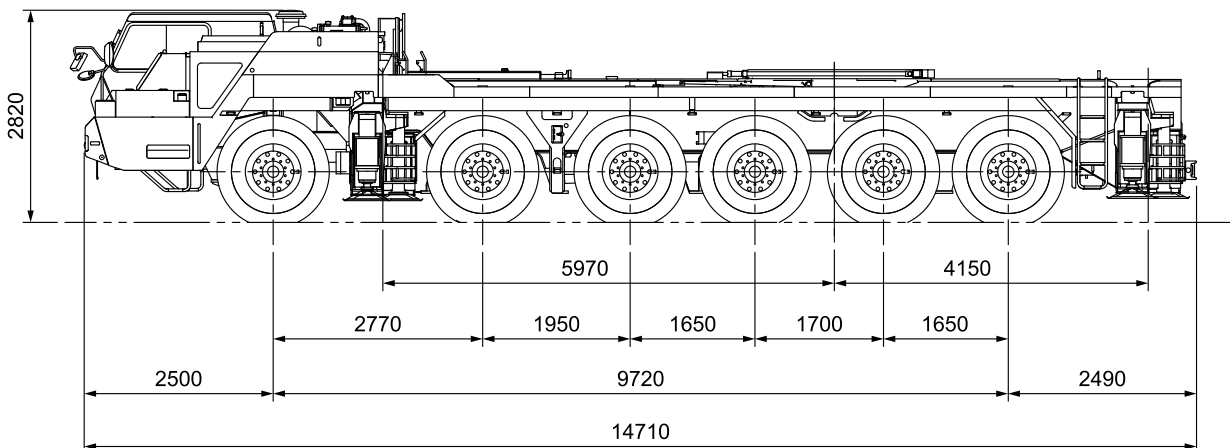
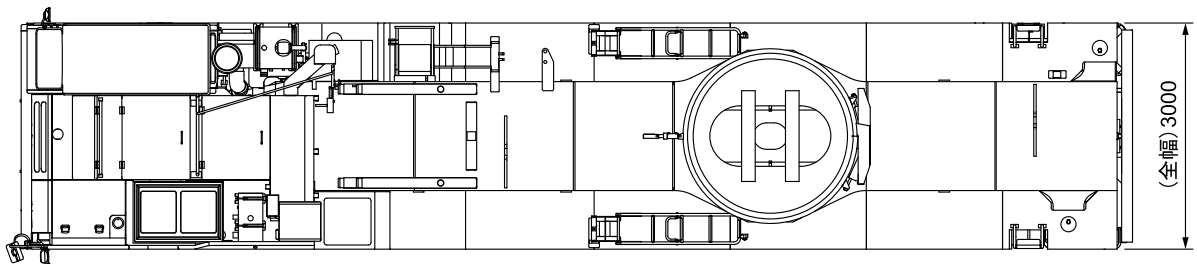


## ■最小直角通路幅

### ●構内走行時



## ■公道走行状態



縮尺:  $\frac{1}{100}$  単位 (mm)

# ■寸法・重量関係

